



NPO法人
子ども家庭リソースセンター

おたより



2023年3月号

今こそ NP プログラムとテキストの普及を・・・P1
NP プログラムの成立ちとこれから・・・P2~3
「親と子が繋がりあう」支援を乳児期から・・・P4
0歳からする愛着形成・・・P5
インフォメーション・・・P6~8



今こそ NP プログラムとテキストの普及を！



理事長 福川 須美

コロナ禍に加え、終わりの見えないウクライナとロシアの戦争、そしてトルコで起きた大地震のすさまじい惨状、どれも人間の浅はかさを思わずにはいられません。日本の政府も軍事力強化に走り、なかなか粘り強い外交努力に依拠しようとしません。

日本にも戦火から逃れてきた避難民の方々が大勢います。喪失感に心が壊れそうだろうと推察します。以前アメリカで起きた 9.11 のテロ事件後には、アメリカでは心のケアのためのシルバーライニングというプログラムが立ち上げられました。東日本大震災直後に、アメリカから紹介されて、CFRC では大熊町(原発立地)の小学生に実施しました。今や世界各地でこのプログラムが必要になってしまったようで、悲しいを通り過ぎて怒りを感じます。

地震と原発事故という災害に見舞われた大熊町はずっと会津若松市に避難していましたが、先日の新聞記事では、会津若松の仮庁舎から元の大熊町に戻ることになったそうです。今後を思うと単純に「よかったね！」といえない気持ちです。さて、CFRC にとっては、コロナ禍で対面でのプログラムが実施できなくなり、NP 事業は大きな痛手を被りました。対面でグループによる NP プログラムは ZOOM のような画面上でのコミュニケーションでは得られないボディランゲージのやり取りや、同じ場所にみんながいるグループ全体の雰囲気などが加わります。

コロナ禍で人と接する機会、たわいのないおしゃべりをする場も持てなくなった結果、そうでなくてもワンオペ育児に疲れている母親たちに一層の孤立感をもたらしました。NP プログラムは今こそ出番だと思います。

しかし NP は単におしゃべりしてうっふんをはらすような井戸端会議ではありません。毎回のセッションで、語り合い、楽しくグループワークをしながら自分の子育てや自分自身を見つめなおしたり、育児の知恵を交換したりして、エンパワーされる学びの機会です。

さまざまな子育て支援の取り組みがありますが、NP プログラムのようなしっかりした構造的なプログラムに出会ったことはありません。これまでの実践の中で、プログラムに参加して、本当に自己変革を遂げた方々があります。なぜそんなことが実際に起こるのか、追及した研究もあります。もっと多くの親たちがこのプログラムに参加して、親である喜びや生きがいを感じながら子育てできるようになれば、今、うなぎのぼりの児童虐待はきっと減るだろうと思います。

もちろん、教育費等、子育てにお金がかかりすぎる日本の現状を何とかしてほしいと思いますが、親であることを支える支援プログラムとして NP をもっと普及しなければと思います。その一環として、今年は NP で使用するテキストを宣伝、販売することに力を入れます。NP プログラムとテキストのわかり易い宣伝チラシを新たに作成したいと考えます。ぜひご協力のほど、よろしくお願いいたします。



Nobody's Perfect (NP)プログラムとは

Nobody's Perfect プログラムは、カナダ政府によって開発、広められた予防型プログラムです。0～5歳（日本では就学前）の子どもの親が10人ほどのグループで自分たちが抱える疑問や課題を出し合い、2時間ほどの話し合いを原則6回持ちます。互いの経験やアイデアを交換、テキストも参考にしながら子どもや子育ての基礎的な知識を学び、親としての力と自信を高めていくのです。このプログラムを企画し、運営するのが「NPファシリテーター」で、ファシリテーション技法によって一人ひとりの価値観を尊重しながら進行し、終了後も親同士が仲間としてつながり、支えあえる関係を作っていきます。NPの効果としては、ファシリテーターの助けを得ながら互いに知恵と情報を交換し地域資源も活用するなど、親たちが孤立しないで子育てに向き合い、自分たちの力で課題を解決していく力をつけていくプログラムです。

*日本でのNPプログラムのはじまりとこれまで

1992年秋、小出まみさんを団長に12名でカナダ視察に出かけ、オンタリオ州ピーターボロの保健所でカナダ政府出版のNPテキストを紹介され、付録の乳幼児の発達チャートを持ち帰ったことがNPとの出会いとなりました。その後95年の再訪でプログラムを実施しているという学生ボランティアから5冊のテキストを見せられ、持ち帰ったことが日本でのNP実践への入り口となりました。

このNPテキストの内容が分かりやすく素晴らしく、ぜひ日本で翻訳出版をしたいと考え、カナダ政府と5冊の邦訳出版権の交渉を始めました。2001年1月カナダ政府からの翻訳出版権を得ることができました。向田久美子さんより素晴らしい翻訳をいただき、出版は一番ケ瀬康子先生よりドメス出版をご紹介いただき、2002年9月子ども家庭リソースセンターから5冊のテキストの出版にこぎつけることができて胸をなでおろしたものです。

「父親」の翻訳権は別途出版元のブリティッシュ・コロンビア州家族会議から得ることができました。

日本初のNPファシリテーター資格のはじまりは6名、2000年10月オンタリオ州ウォータールーに出向き、バーバラ・オロークさんのトレーニングを受けてファシリテーター資格を得ました。NPトレーナー資格は2004年に6名が、東京に招いたヒュゲッテ・テシアー・トレーナーにトレーニングを受けて資格を得ました。

この招へいからその後の実践にあたり子育て系事業家S氏にご尽力をいただき、実践に当たってはその事務局を担当されていた大内克夫さんにも大変お世話になりました。このお二人によってCFRCのNPの基盤が築かれたといえます。2005年からのファシリテーター養成では北海道から九州まで出張も重ねて、CFRCは全国に多くのファシリテーターを輩出してきました。



*NP事業報告

コロナ禍が始まって3年が過ぎました。先の見通しも残念ながらはっきりしないままです。

NPプログラムは本来対面で集まって、6回かけて親しく話し合い互いの課題を解決していくプログラムです。コロナ禍ではこれは大変難しく、実施がままならない状況が続いている中でも何とか実践が続けられていることをありがたく思います。

2022年の実施状況はこれまでの実施数に届かないものが多く、この減少傾向は今後どうなっていくのでしょうか。コロナのせいばかりではないでしょうが、コロナが明けることを願うばかりです。

NPの導入から20年以上が経過して今、世代交代の時期を迎えています。

NP事業体制の若返りに向けて、若い方々のご活躍を大いに期待しています。





トレーナーの会 ESP よりファシリテーターの皆様へ ESP の会代表 大豆生田千夏

子ども家庭リソースセンターの NP 部門の中に、NP トレーナーの集まりである「トレーナーの会 ESP」があります。年 2 回定例会があり、CFRC 内のトレーナーとしての活動経験を持ち寄り相互に研鑽を積んでいます。その理念は「Nobody's Perfect Program のトレーナーとして実践の原則である ESP の精神を体現し、NP プログラムの理念とファシリテーションの手法を確かなものとするためにトレーナー同士が繋がり常に立ち返る場所となる」ことであり、「NP プログラム実践の中で ESP の精神が保持されるよう、またトレーナー自身も ESP の原則のもとに活動できるように常に、安全な環境を作り (safety) 各人の力をエンパワーし (Empowerment) 参加参加 (Participation) が促進されるように専心する。NP プログラムがよりよく提供されていくために、トレーナーが学び研鑽し合える場になることを目的」としています。

ファシリテーターの皆様がプログラムを ESP の精神で満たすように、CFRC が ESP の精神で満たされるようにトレーナーは努力していかなければならないと思います。まさに正解も完璧もない作業ですが、我々の大好きな NP プログラムのためにファシリテーターの皆様と共に歩んでいきたいと思っています。



NP 親用テキスト使用のアンケートへのご協力を！！ NP 運営委員会 渡邊暢子

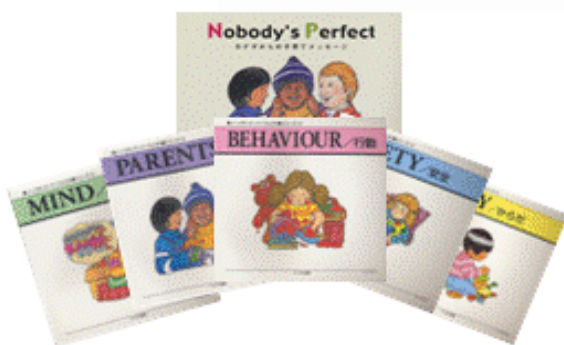
NP のプログラムは、井戸端会議的なおしゃべりな場ではなく、グループの力を借りて学びを進め、参加者が自分の育児に活かせる具体的な行動や育児に対する姿勢などを考えることを促す場です。そのために親用テキストの活用は、参加者の考えを広げるうえで大切な役割を担っています。

今回、ファシリテーターの皆さんの親用テキストの活用状況を把握し、我流にならない プログラムの展開をしていくためにトレーナーの役割も含め、方策を考えていきたいと考えています。

別紙アンケートを同封しましたので、QR コードに入力をしていただき、**4 月 10 日まで**にご返信下さい。

また、FAX や郵送での返信も可能ですので、選択をしてご協力ください。よろしくお祈りします。

@北区のファシリテーターの皆さんには、先行して実施して頂きましたので、返信は不要です。



※上記 NP テキストを CFRC では 1 割引き (下記) で販売、ご注文をお待ちします。

(NP 養成講座受講時および NP 親講座・団体/5 セット以上など：特別割引があります。)

5 冊セット (「親」「行動」「心」「安全」「体」) は 各冊バラ売りもします。誕生日祝などに最適！

セット：¥4510→4050 「親」 ¥880→790 「行動」 ¥880→790 「心」 ¥770→690

「体」 ¥880→790 「安全」 ¥1100→990 / 「父親」 ¥440→400



「親と子が繋がりあう」支援を乳児期から



CFRC 副代表・乳児研究会代表 永田陽子

初めての子育てをする保護者の孤独感は、コロナ禍で非常に高まりました。育児仲間を作りにくいだけでなく、支援者との距離も遠くなっています。保護者が欲しい育児情報は“人づて”ではなく、“スマホで検索”が当たり前になってきました。

この状況に、危機感を持ちます。なぜなら、子どもに大人の考えを当てはめる大人中心の思考になりやすいからです。子どもの気持ちや状態が置き去りにされないでしょうか？ 育児は、人（親）と人（子）との交流の積み重ねだと思います。赤ちゃんの時から親子の交流ができれば、親子で暖かな日差しの下でひなたぼっこをしているような心地よさが生まれます。親子の交流は、その後の育児にも必須です。

育児の根本となる『親子の交流』を0歳の時に親に伝える内容を学ぶのが『0歳児の愛着形成のためのコミュニケーションスキル』講座（P5）です。子育て支援者には、一度は受講していただきたいとの思いで講座を続けています。

乳児院の地域支援員の方は、受講後、是非、里親さん達に伝えていきたいと意気込みを話してくださいました。幼児教育の専門家の幼稚園の先生は、教育の原点はここから始まるのだと感動していました。本講座の学びから、子どもにかかわる様々な立場の方が心をゆさぶられています。



「0歳児の愛着を育てるコミュニケーションスキル」講座に出会った方からの寄稿文を紹介します。

♪赤ちゃんとママ・パパに豊かな時間を♪

元大田区児童館館長・永田陽子の赤ちゃん遊び舎 浜本 文子

電車の中や街中で赤ちゃんがじっと見てくることがありますね。

出産後、授乳やおむつ替えのリズムがわかってきた生後1か月ごろ、赤ちゃんにじっと見つめられたママやパパはどうしているでしょう。

私は、数年前「0歳児の愛着を育てるコミュニケーションスキル」（注1）の講座で「人育ち唄」と出会いました。「人育ち唄」という歌があるのではありません。わらべ歌のワンフレーズを親子で楽しむ遊びです。親子に気持ちの交流が芽生えることで、親も子どもも育つということで「人育ち」と名づいたそうです。誰にでも、赤ちゃんからの応答が目当たりでできる遊び歌です。特に、生後4か月くらいまでであれば、その応答は大変わかりやすいです。ポイントをおさえた後は、月齢に合った遊びがたくさんあります。

現在、0歳児親子を対象に、児童館やオンラインで「人育ち唄」を伝える親子講座（注2）を行っています。言葉を返してこない赤ちゃんに対して、声掛けすることに不慣れなママや照れを感じるパパがたくさんいます。講座後のアンケートから「赤ちゃんがなぜそうしているのかが解ったら照れずに声をかけることができるようになった。」「かかわるのが楽しくなった。」と赤ちゃんに向き合う気持ちに変化が生まれます。これは、コミュニケーションを求めている赤ちゃんから見ても、もちろん、嬉しく心地よい刺激となるため、自ずと運動機能や認知機能の発達や成長につながります。何よりも、親子の心の交流が深まり、親子がお互いを尊重した関係を築いていくことでしょう。

ながーい子育てのスタート時期、睡眠不足や自分の時間がなくなるなど苦労は多いかと思いますが、「親子で遊びをやりとりする」ことで豊かな温かい時間を味わってほしいと願っています。

（注1・P5）リソースセンターの講座にあります。 （注2・P5）永田陽子の赤ちゃん遊び舎のHPで受付中





★2023年度“0歳からする愛着形成”【0歳児の愛着を育てるコミュニケーションスキル】

特に保育士や0歳児親子にかかわる子育てひろば担当者、助産師／保健師などの方におすすめの講座です。保護者の受講も可能です。

1. 支援者向け講習 一入門コースはオンラインです。

*入門コース（各回とも内容は同じ）受講料:4,000円:保護者の受講も可能です。

第1回 4月29日(土・祭日) 9:30～12:30

第2回 8月19日(土) 13:30～16:30

第3回 2024年1月14日(日) 9:30～12:30 (予定)

*初級コース（対象:入門コース修了者。各回とも同じ内容）受講料:15,000円

第1回: 9月30日(土) 9:30～12:00 & 10月29日(日) 9:30～15:45 オンライン

第2回:2024年2月～3月頃の予定 1日半

*会場開催の場合の会場は、東京都北区王子近辺です。

*中級コース(2023年度中に開催予定)



2 オンライン親子講座

生後4ヶ月までの赤ちゃんとそのパパ・ママを対象に親子 zoom 講座です。

各回1時間で2回の連続講座です。赤ちゃんのかかわり方を学びます。

申込は、右記 QRコード(永田陽子の赤ちゃん遊び舎)を参加ご希望の親子にご案内お願い致します。

◎4月14日(金)と5月26日(金) ◎8月2日(水)と8月30日(水)

時間はいずれも 14:00～15:00 参加費:無料 定員:10組



オンライン講座へのご招待

現代は、不安を感じる事象がたくさんあります。子育ても同様です。その不安の渦に入り込んでしまうと、益々混乱してしまいます。支援者である我々がその渦の方向やスピードを少し変えられると、親子も混乱の渦に巻き込まれにくくなります。“学び”により、事象や事態を整理・客観視したり、知識やかかわり方が整えられたりします。新たな視点を得ること、そして自分の動き方の再確認になることでしょうか。コロナ感染症への対応が大きく変化する来年度、心新たに“学びの一年”にしませんか？

来年度は、『保護者とかかわる力を磨く』をテーマに講座を構成しました。皆様のご参加をお待ちいたしております。

◆今年度受講者の声

(職場の同僚と受講) 講座に参加でき気づきがたくさんあったこと、講座後に同僚と気づきを共有できたこと、園としての対応に広げやすくなったことなど得るものがたくさんありました。

【新企画】保育園や幼稚園等の皆様のご要望に応じます!!

*ご希望の講座をご希望の日時で開催いたします。夜間や土日の開催も可能です。

2023年度は 保育者や子育て支援者自身が『保護者とかかわる力を磨く』をテーマに講座を構成しました。

前半は、保護者の置かれている社会状況、増加しているひとり親家庭等の理解、その状況下に置かれた子どもの心へのアプローチを取り上げます。

後半では、保護者の持つ力を引き出す支援で『聴く』こと、相手に寄り添いつつ保護者に力がつくかかわりを体験的に学びます。子どもが力を発揮しやすい大人のあり方の学びののち年明けには、支援者からの『発信する力』に焦点をあてました。

そして、最終回は、大人になっても心の拠りどころとなる絵本の講座です。子どもへの読み聞かせだけでなく、年間を通した学びで緊張した心身をほぐすことにもなることでしょうか。

連続講座ではありますが、受講したい回だけ選んでの受講ができます。(受講料詳細は7p)

全回受講予約は格安な割引価格で受講できます。皆様のスキルアップの機会にしてください。





NPO 法人子ども家庭リソースセンター

2023年度 オンライン 子育て支援者連続講座

| | 日 時 | | テーマ | | 講 師 |
|-----|-----------------------------|-----------------|--|------------------------------|-----------------|
| 第1回 | 5/16(火) 19:00～20:30 | | 幼稚園・保育園での保護者支援と対応 | | 渡邊 暢子 |
| 第2回 | 7/14(金) | 19:00 ～20:30 | 多様な家族の理解と対応 ① ひとり親家庭・ステップファミリーの保護者と子ども ② 不安定さや発達障害傾向のある保護者理解と配慮 | | 渡邊 暢子 永田 陽子 |
| | 7/21(金) | | | | |
| 第3回 | 8/25(金) 19:00～20:30 | | 親の離婚・死別、虐待などを経験した子どもの心のケア | | 櫃田 紋子 |
| 第4回 | 9/18(月) | 14:00 | 保護者の持つ力を | 聴く-コミュニケーション | 櫃田・伊志嶺 芹澤 文子 |
| | 10/21(土) | ～15:30 | 引き出す支援 | ファシリテーション力 | |
| 第5回 | 11/18(土) 10:00～11:30 | | 子どもの力を引き出す関わり ～言葉と気持ちを聴くコミュニケーション～ | | 木村 弘美 |
| 第6回 | 2024年1/12(金) 19:00～21:00 | | 支援者として『伝える力』を磨く | | 永田 陽子 |
| 第7回 | 2/10(土) | 14:00 ～15:30 | 絵本の 読み聞かせ | ① 心をつなぎ育てる絵本の読み聞かせ | 芹澤 文子 |
| | 2/17(土) | | | ② 育ち合いを支える絵本の読み聞かせ ー保護者支援 | |

各回の内容と講師紹介

第1回(渡邊) 当センター副代表、元公立保育園園長

保護者の置かれている現代の社会状況を把握し、保護者への対応を振り返る機会にします。

第2回(渡邊・永田)

① ひとり親家庭やステップファミリーなどの状況を把握し、配慮点等を学びます。

② 複雑な現代社会で、揺れやすい保護者の状態を理解し、支援する時のヒントを取り上げます

第3回(櫃田) 当センター理事、臨床心理士

親の動きに影響され揺れている子どもの心のケアをお話します。

第4回(伊志嶺・櫃田・芹澤) 当センター理事、NP-J代表、臨床心理士

① 互いに聴きあう。「保護者」と話す・聴く・相談される場面でのロールプレイ演習

② 懸命に生きている保護者の力を信頼するファシリテーションとは・その方法(基礎)



第5回(木村) 浦和大学非常勤講師、保育士

承認とはほめることだけでなく子どもの存在そのものを認めていくことです。権利擁護の視点も含めながら目に見えにくい子どもの育ちを保障するために私たちに出来ることは何かをご一緒に考えていきましょう。

第6回(永田) 当センター副代表、東京都北区子ども家庭支援センター、臨床心理士

前半の講座で磨いた保護者の思いを『受け取る』力。今回は、支援者の思いを誤解されにくいように、しかし、押し付けずに伝える『発信する』力を学びます。支援者のこの力が、保護者に力のつく支援に繋がっていきます。

第7回(芹澤) 長野医療衛生専門学校音楽療法士学科講師、臨床発達心理士、

絵本の読みきかせは子どもと大人の相互の関わり合いの体験。絵本の読みきかせが子どもと大人の発達に大事なことを知り、読みきかせをとおして得られる体験が子どもと大人の大切な育ち合いの場面であることと、支援に活かす方法を一緒に考えます。



◆2023年度オンライン 子育て支援者連続講座受講料のご案内◆

受講料:全7回受講割引価格 …… 19,000円 (2万2,500円の所)

各回の受講料

- 第1回、第3回、第5回、… 2,500円
- 第2回、第4回、第7回 …… 4,000円
- 第6回 …………… 3,000円



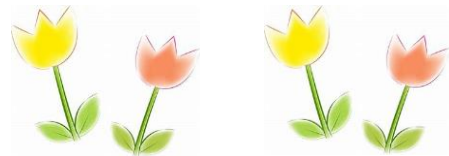
*申込み、お問い合わせは、NPO 法人子ども家庭リソースセンターへ

〒114-0002 東京都北区王子 2-18-12 ドムス王子1F

TEL&FAX 03-6755-2855

<https://www.kodomokatei.net/>

申し込み先:info@kodomokatei.com



★上記の講座の出前講座をいたします。

保育園・幼稚園等の職員研修や昼間のオンラインでの講座の実施などのご要望に応じます。

ご希望の講座名と開催希望等を本センターまでお寄せください。



★レインボウ・ファシリテーター&コーディネーター(RP)養成講座～喪失体験をかかえる子どもたちへの援助～ 募集中

保育所・幼稚園・小中学校・児童養護施設・児童館・学童保育・地域子育て支援拠点等で子どもに関わっている方にお勧めの講座です。

【レインボウ・ファシリテーター養成講座】2023年9月23日(土) 10:00～17:00 (受講料10,000円テキスト代5,000円)
2024年3月16日(土) 10:00～17:00

【レインボウ・コーディネーター養成講座】2023年9月24日(日) 13:00～16:00 (受講料5,000円テキスト代2,000円)
2024年3月17日(日) 13:00～16:00

*レインボウ・コーディネーター養成講座は、レインボウ・ファシリテーター養成講座を修了し、資格を有した方のための講座です。

この講座の詳細ページはこちら⇒ <https://www.kodomokatei.net/rainbow>

★2022年度下半期・オンライン連続講座（子育て支援者対象研修）募集中

第6回 「子育て支援・身近な関係を育む絵本の読み聞かせ」

① 3月23日(木) 19:00～20:30 募集中

～心をつなぎ育てる絵本の力～

② 3月24日(金) 19:00～20:30 募集中

～親子の育ち合いを支える支援と絵本の読み聞かせ～

受講料 4,000円



★2023年度支援者対象研修（0歳児研修）

【オンライン研修：0歳児の愛着を育てる「コミュニケーションスキル」】講座（入門）

2023年4月29日(土) 9:30～12:30 募集中

受講料 4,000円

【申込】メール (info@kodomokatei.com) または FAX (03-6755-2855) にてお願いいたします。



「Information」 子ども家庭リソースセンター（CFRC）からのお知らせ



Nobody's(ノーバディズ) Perfect(パーフェクト)(NP)プログラム体験講座

NPの考え方が生まれたカナダの背景、NPを理解するためのミニ体験講座。NPの内容を知りたい方たち向けに適切な講座です。

【内容】(1)NPプログラムの理念と精神、人間観・価値観 (2)NPプログラムが、なぜ、今、子育て支援が現場に必要なのか (3)NPプログラムの体験ワーク(実習)

【時間】13:30~16:30【会場】当センター事務所【定員】各 20 名【受講料】2,500 円(テキスト代 500 円含)

★2023 年度 NP 体験講座

2023/6/25(日)、2023/9/30(土)、2024/1/21(日)

※お申込みは開講 1~3 か月前に当センター事務局まで。講座は対面を原則としますが、オンラインで実施する場合があります。

※お申込みは開講 1~3 か月前に当センター事務局まで。

★Nobody's(ノーバディズ) Perfect(パーフェクト)(NP)プログラムファシリテーター養成講座

第 1 期 2023/7/22, 23(土・日) 7/29, 30(土・日) 4 日間 会場は王子もしくは横浜会場となります。

第 2 期 2023/11/2~5(木~日) 王子会場

第 3 期 2024/2/22~25(木~日) 王子会場

★会場は確定次第、ホームページでお知らせします。

【受講料】 70,000 円 (テキスト代 2,000 円および教材費は別。資格申請料 10,000 円別。)

1, 2 日目 9:30~16:30 3, 4 日目 9:30~17:00

★NPアフター講座(年 3 回) 対象: NPファシリテーター養成講座を修了されたすべての方

ファシリテーター資格にふさわしい技能や資質を維持し、NPプログラムに参加される方々に最良のプログラムを届ける為に必須の研修の機会です。プログラムの質の維持の為に少なくとも 3 年に 1 回は受講してください。

(1)フォローアップ研修 2023/5/28(日)、9/10(日)、2024/1/28(日)

【時間】各日共通 9:30~12:30(3 時間) 【受講料】各日 3,000 円 【定員】各 20 名

養成講座終了後 2 年以内にプログラムの実施ができなかった方が対象です。

(2)ステップアップ研修 2023/5/28(日)、9/10(日)、2024/1/28(日)

【時間】各日共通 13:30~16:30(3 時間) 【受講料】各日 3,000 円 【定員】各 20 名

プログラムの実施済みの方が、技能をさらに向上させるための研修です。プログラム実施に当たって困ったことや課題を持ち寄って、トレーナーとともに学びあって課題解決を図り、それぞれのステップアップを目指します。

※上記の講座の企画や実施についてはお気軽にご相談下さい。また、自治体、法人等の団体からのお問合せも承ります。

●トポスの会(自主的なファシリテーターの学び合いの会) 年会費2,000円 トポス通信をお送りします。

例会を年 4 回(6 月、9 月、12 月、3 月) 第 2 日曜日 13 時~16 時(日時の変更もあり) CFRC 事務所にて実施。

コロナ禍ではオンラインで実施しています。 **次回は 6 月 11 日(日) 13 時~16 時 対面とオンラインで実施の予定です。**

テーマはこれから検討します。決まり次第トポスの会ホームページに掲載しますので、ぜひ閲覧ください。

トポスの会 HP <http://r.goope.jp/toposunokai/> (トポスの会グーペで検索して下さい)

参加申し込みは、Gメール t opo s u n o k a i 2 0 1 9 5 5 @ g m a i l . c o m へお願いします。

●寄付金のお願い ~ ご質問、お問い合わせ等は、下記のCFRC事務局まで ~

【寄付金お振り込み先】 ゆうちょ銀行 口座記号・番号 00130-4-651522

加入者名: NPO 子ども家庭リソースセンター

●ボランティアさん募集中

ボランティアの方にお願ひしたいことは、NPプログラム養成講座開催時のスタッフ役や親役などいろいろとあります。

どうかご協力よろしくお願ひします

NPO法人子ども家庭リソースセンター(略称:CFRC)

○所在地 〒114-0002 東京都北区王子 2-18-12ドムス王子 1 階 ○Tel&Fax03-6755-2855

○E-mail info@kodomokatei.com ○URL <http://www.kodomokatei.net/>

○交通機関 JR 線王子駅北口改札から徒歩 8 分 地下鉄南北線王寺駅 5 番出口から徒歩 7 分

編集後記: 今号は NP に関する記事と、オンライン講座のお知らせに力を入れて編集しました。マスク無しの行動が日常化しつつありそうですが、どうか皆様感染対策はきちっとして講座などにご参加下さい。

編集・発行 NPO 法人子ども家庭リソースセンター 発行日: 2023 年 3 月 13 日

